



2025年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年12月6日

上場会社名 株式会社大和コンピューター 上場取引所 東
コード番号 3816 URL <https://www.daiwa-computer.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 憲司
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 寺川 英信 TEL 072-676-2221
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年7月期第1四半期の連結業績（2024年8月1日～2024年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年7月期第1四半期	755	△8.2	133	△29.5	138	△32.8	88	△35.6
2024年7月期第1四半期	823	31.3	189	88.9	205	66.7	136	66.0

(注) 包括利益 2025年7月期第1四半期 100百万円 (△29.6%) 2024年7月期第1四半期 143百万円 (23.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年7月期第1四半期	22.73	—
2024年7月期第1四半期	35.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年7月期第1四半期	6,057	5,128	84.7	1,323.20
2024年7月期	6,121	5,101	83.3	1,316.16

(参考) 自己資本 2025年7月期第1四半期 5,128百万円 2024年7月期 5,101百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年7月期	—	0.00	—	19.00	19.00
2025年7月期	—	—	—	—	—
2025年7月期（予想）	—	0.00	—	19.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年7月期の連結業績予想（2024年8月1日～2025年7月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,595	△2.9	285	△13.4	294	△14.7	188	8.5	48.64
通期	3,345	1.6	575	1.8	604	0.7	387	13.1	99.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年7月期1Q	3,949,762株	2024年7月期	3,949,762株
② 期末自己株式数	2025年7月期1Q	74,119株	2024年7月期	74,059株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年7月期1Q	3,875,670株	2024年7月期1Q	3,876,048株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、エネルギー価格の高騰や金融資本市場の変動、地政学的リスクの変動などの影響がありましたが、国内での経済活動の活発化によって、景気は緩やかながらも回復の動きが続きました。

情報サービス産業においては、企業のIT投資意欲は幅広い業種にわたり、新しい戦略的で厳選されたIT需要や働き方改革・人手不足への対応やデジタル化による自動化・効率化・省力化等システム投資への需要は底堅く推移しました。

このような状況の中、当社グループは引き続き新分野や大型案件への受注活動にも注力しつつ、働き方改革に伴う生産性の向上や業務の効率化を目指し、更なる採算性の重視、品質の向上に努めてまいりました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における経営成績は、次のとおりとなりました。

売上高は755百万円（前年同期比8.2%減）、売上総利益は247百万円（前年同期比20.9%減）、販売費及び一般管理費は113百万円（前年同期比7.6%減）、営業利益は133百万円（前年同期比29.5%減）となりました。経常利益につきましては、営業外収益が4百万円であったことから、138百万円（前年同期比32.8%減）となりました。税金等調整前四半期純利益は138百万円（前年同期比32.8%減）、税金費用は49百万円（前年同期比27.3%減）となり、その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は88百万円（前年同期比35.6%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりであります。

（ソフトウェア開発関連事業）

対前年同期比では、インボイス制度導入に関連する開発案件の比率が高かった前年同期に対して、当第1四半期においては大型案件等での上流工程の比率が上昇した事により、売上高は575百万円（前年同期比13.2%減）となり、営業利益は111百万円（前年同期比33.4%減）となりました。

（サービスインテグレーション事業）

A S Pサービスは新規契約の伸びがやや鈍化した事により、売上高は137百万円（前年同期比1.5%減）となり、営業利益は33百万円（前年同期比19.3%減）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は6,057百万円となり、前連結会計年度末に比べ63百万円の減少となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が99百万円、投資有価証券が19百万円それぞれ増加したものの、現金及び預金が176百万円減少したことによるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は929百万円となり、前連結会計年度末に比べ90百万円の減少となりました。これは主に、賞与引当金が45百万円増加したものの、未払法人税等が68百万円、借入金が31百万円、その他の流動負債が35百万円それぞれ減少したことによるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は5,128百万円となり、前連結会計年度末に比べ27百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が、親会社株主に帰属する四半期純利益88百万円の計上により増加したものの、剰余金の配当により73百万円減少し、その他有価証券評価差額金が12百万円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年7月期の連結業績予想につきましては、2024年9月6日の「2024年7月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,875,434	3,698,993
受取手形、売掛金及び契約資産	366,049	465,246
仕掛品	67	423
その他	54,349	55,631
貸倒引当金	△1,889	△2,419
流動資産合計	4,294,011	4,217,875
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	289,943	283,783
土地	796,257	796,257
その他(純額)	23,374	21,292
有形固定資産合計	1,109,575	1,101,334
無形固定資産		
無形固定資産	7,137	6,558
投資その他の資産		
投資有価証券	601,860	621,269
その他	109,660	111,785
貸倒引当金	△1,200	△1,200
投資その他の資産合計	710,321	731,855
固定資産合計	1,827,034	1,839,748
資産合計	6,121,045	6,057,624

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,991	12,599
1年内返済予定の長期借入金	35,489	5,906
未払法人税等	137,656	69,031
賞与引当金	91,800	137,700
プログラム保証引当金	6,687	2,893
その他	337,939	302,836
流動負債合計	617,563	530,966
固定負債		
長期借入金	44,122	42,507
退職給付に係る負債	223,390	226,980
長期未払金	92,585	92,291
その他	42,356	36,608
固定負債合計	402,455	398,387
負債合計	1,020,018	929,354
純資産の部		
株主資本		
資本金	382,259	382,259
資本剰余金	295,807	295,807
利益剰余金	4,140,952	4,155,412
自己株式	△50,429	△50,491
株主資本合計	4,768,590	4,782,988
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	332,436	345,281
その他の包括利益累計額合計	332,436	345,281
純資産合計	5,101,027	5,128,269
負債純資産合計	6,121,045	6,057,624

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年8月1日 至 2024年10月31日)
売上高	823,651	755,978
売上原価	511,345	508,887
売上総利益	312,305	247,091
販売費及び一般管理費	122,887	113,516
営業利益	189,418	133,574
営業外収益		
受取利息	308	232
受取家賃	1,411	1,195
為替差益	12,463	2,394
その他	2,269	986
営業外収益合計	16,453	4,809
営業外費用		
支払利息	259	169
その他	62	166
営業外費用合計	322	335
経常利益	205,549	138,048
税金等調整前四半期純利益	205,549	138,048
法人税、住民税及び事業税	80,726	62,227
法人税等調整額	△12,059	△12,276
法人税等合計	68,666	49,950
四半期純利益	136,882	88,098
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	136,882	88,098

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年8月1日 至 2024年10月31日)
四半期純利益	136,882	88,098
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,409	12,844
その他の包括利益合計	6,409	12,844
四半期包括利益	143,292	100,942
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	143,292	100,942
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更に関する注記）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ソフトウェア 開発関連 事業	サービスイ ンテグレー ション事業	計				
売上高							
外部顧客への売上 高	663,503	139,754	803,257	20,393	823,651	—	823,651
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	—	1,678	1,678	△1,678	—
計	663,503	139,754	803,257	22,072	825,330	△1,678	823,651
セグメント利益又は セグメント損失(△)	167,955	41,353	209,308	△19,205	190,103	△684	189,418

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム販売及び農作物の
販売等であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額は、セグメント間取引の消去及び各報告セグメントに帰属
しない全社費用(研究開発費)であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年8月1日 至 2024年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ソフトウェア 開発関連 事業	サービスイ ンテグレー ション事業	計				
売上高							
外部顧客への売上 高	575,600	137,626	713,227	42,751	755,978	—	755,978
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	—	1,683	1,683	△1,683	—
計	575,600	137,626	713,227	44,434	757,662	△1,683	755,978
セグメント利益又は セグメント損失(△)	111,912	33,355	145,268	△11,844	133,423	151	133,574

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム販売及び農作物の
販売等であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額は、セグメント間取引の消去及び各報告セグメントに帰属
しない全社費用(研究開発費)であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年8月1日 至 2024年10月31日)
減価償却費	8,237千円	8,820千円
のれんの償却額	2,699千円	一千円